

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	会計課	事業No.	44
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画				
	法令・例規等			地方自治法（第168条、170条、第232条の4、第232条の6、第233条）、地方自治法施行令、飯田市財務規則 等	
事業目的	対象	市民及び債権者・債務者である個人法人等			
	意図	市の行政活動に伴って発生した債権債務を正確迅速に事務処理し、予算執行結果を決算書として調製			

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	会計事務の適正な執行を確保するため、年2回会計事務担当者研修会を開催及び会計事務3S強化月間を実施しました。それに合わせ、伝票返戻調査を実施し結果を公表することにより全庁的な問題意識を啓発し、法令等の順守、適正な事務処理の重要性を発信しました。職員全体の財務知識の底上げ、事務改善及び人材育成を目的とした庁内会議(財務マイスターの会)では、財務規則の改正に向け内容の見直しに着手しました。昨年度途中から導入した公共料金の一括口座振替では、一定の成果をみる事ができました。資金については、有利で安全かつ効率的な運用を公金等管理委員会において検討し、基金の一括運用を実施しました。		公金収納等取扱事務手数料					9,845			
			会計窓口収納業務委託					7,117			
			審査職員(臨時職員)雇用					1,439			
			収納OCR処理委託					1,403			
			会計帳票類印刷					899			
			公金総合保険加入					234			
			公共料金明細サービス					378			
			その他の経費					2,408			
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	支出伝票件数	件	81,881	79,307	82,197	76,302	82,197	72,365			
	会計事務担当者研修会参加人数	人	150	153	160	157	150	137			
1年度決算(千円)	予算額	24,646	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	23,723									
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
一般財源	23,723										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	14	10	1	24,646	23,723	会計管理費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		○年3回実施している伝票返戻調査において、目標値7%を達成できています。事務担当者が変わってもこのレベルを維持できる体制づくりが必要です。 ○低金利が続く中、安全、確実に有利な公金の運用が求められています。							
上記の課題解決のための有効策		○会計事務ハンドブックを基に、法令等を遵守し適正な会計事務実施に向け、きめ細やかな指導助言、効果的な研修会を実施します。 ○資金について、有利で安全かつ効率的な運用を実施します。							
次年度に向けての取り組み		○財務会計システム操作研修会、会計事務担当者会、会計事務3S強化月間を実施します。 ○資金の有利な運用方法については、公金等管理委員会内での検討を実施します。							